

新潟市秋葉区文化会館 指定管理者選定基準・評価項目

選定基準	評価項目	採点基準	配点	評価対象等
選定基準1 施設の平等利用が確保されること			25	
	① 経営理念・経営方針、申請の動機	◎団体の経営理念・方針は、公の施設の管理運営を行うにふさわしいか。 ◎申請の動機は、新潟市の施策や会館設置の目的・基本理念等をよく理解し、それに寄与するものであるか。	10	事業計画書1①、団体の概要
	② 施設の平等利用の確保、利用の促進、ニーズの把握に向けた取組み	◎子どもや高齢者、障がい者などすべての市民が、施設利用や鑑賞目的でなくでも気軽に来館でき、文化芸術を身近に感じることでできるような雰囲気を創り出そうとしているか。 ◎利用者だけでなく、会館を利用しない(今まで利用したことのない)市民に対しても、会館の認知度を高め、必要な施設として理解してもらい、新規利用を促そうとしているか。 ◎施設に対する利用者や地域のニーズ(意見・要望)を積極的に把握し、把握したニーズや苦情対応を、その後のよりよい管理運営へ反映させようとしているか。 ◎来館者・利用者に対しての各種サービス向上、リピーターの確保に向けた効果的な提案があるか。	10	事業計画書1②
	③ 市民との協働、地域との連携に向けた取組み	◎文化芸術団体をはじめ、地域のNPO・企業・大学など多様な主体、市民や利用者との連携・協働により、事業を企画・実施する取組みが図られているか。 ◎市民が会館の運営に主体的に参画できるような仕組みづくりに向けた効果的な提案があるか。	5	事業計画書1③
選定基準2 施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られること			50	
	① 文化事業(指定管理文化事業・自主的文化事業)の取組み	◎文化事業の理念は、新潟市の施策や会館設置の目的・基本理念等をよく理解し、それに寄与するものであるか。 ◎文化事業を通じて、子どもや高齢者、障がい者などすべての市民に対し、優れた文化芸術を鑑賞・体験できる機会や、気軽に創作・発表できる機会を提供し、又は参加を促していくような姿勢が見られるか。 ◎来館できない市民を含め多様な文化芸術をより広く届け、その理解者・愛好者を広げようとしているか。 ◎指定管理文化事業(指定管理業務で行う文化事業)の事業数・事業計画は、業務仕様書で要求する基準と比較し、優れた提案となっているか。 ◎自主的文化事業(指定管理業務外で行う文化事業)について、具体的に提案されており、かつ実現可能と見込めるか。 ◎提示された収支計画書に、提案された事業の実施に係る経費が適正に見込まれているか。	15	事業計画書2①、収支計画書
	② 文化事業によるひとづくりに向けた取組み	◎地域における文化芸術の担い手の発掘・育成や、発表の機会を提供するなどの支援について、効果的な提案があるか。 ◎文化芸術の持つ創造性を活用し、市民の文化芸術活動を発展させ、地域の課題解決に取り組む人材を育成し、定着させようとしているか。 ◎学校等と連携しながら、子どもたちが優れた文化芸術に触れる機会、伝統芸能や文化遺産に親しむ機会を提供し、子どもの豊かな感性や創造力を育もうとしているか。 ◎心豊かな生活の質の向上と健康寿命の延伸に、文化芸術を活用していくような姿勢が見られるか。	10	事業計画書2②
	③ 情報発信・広報、交流、秋葉区(新潟市)の魅力を向上させるための取組み	◎事業の告知に留まらず、会館の運営及び活動について、一般市民の関心と理解を深めるために効果的な情報発信の工夫がみられるか。 ◎文化芸術を通じた交流の場として、会館で市民が情報提供や情報交換を行えるような環境を整えようとしているか。 ◎地域の文化芸術を受け継ぎ、さらに発展させ、新たな文化芸術を創造・発信する施設として、会館を位置づけようとしているか。 ◎区(市)の自然や歴史、文化の魅力を再発見し、その魅力を向上・発信し、地域への誇りや愛着づくりにつなげていこうとしているか。 ◎区(市)内の文化施設等との連携・ネットワーク化、文化芸術による広域連携や都市間交流などを通じて、区(市)の文化を内外に発信し、その魅力を向上させようとしているか。	15	事業計画書2③
	④ 施設の管理運営、予算の範囲内での適正な執行、管理経費削減の取組み、公の施設の管理運営実績、団体の財務状況	◎ホールを中心として、施設各諸室の稼働率向上に対する取組みが具体的に提案されており、かつ実現可能と見込めるか。 ◎共通エリアの活用や自主事業などによって、施設の効用を発揮するような取組みが図られているか。 ◎施設・設備等の保守点検や維持管理に係る業務は、業務仕様書で要求する基準と比較し、優れた提案となっているか。 ◎施設の長寿命化、環境保全、保安警備、冬季の除雪や駐車場の管理について、実施スケジュールも含め効果的で適切な提案があるか。 ◎提示された指定管理料の範囲内において、施設の管理運営に係る経費が適正に見込まれており、収入・支出において健全な運営が確保されているか。 ◎管理費削減の取組みが具体的に提案されており、かつ実現可能と見込めるか。 ◎自主事業収入を施設の管理運営費に充当し、指定管理料(市の歳出)の削減につなげる見込みがあるか。 ◎指定管理者、管理委託などにより、公の施設(会館に類似する施設が望ましい)を管理運営した実績があるか。 ◎団体の経営状況が健全であり、管理運営の安定性を確保し、提案内容と整合しているか。	10	事業計画書2④、収支計画書、団体の概要、団体の財務関連資料
選定基準3 事業計画に沿った管理を安定して行う能力を有していること			25	
	① 組織体制、人材育成、雇用・労働条件、ワーク・ライフ・バランス等を推進する取組み	◎業務仕様書や提案内容の実現に適した運営体制が見込まれ、必要な職能を持つ専門性の高い人材が確保されているか。 ◎市内事業者が参加するなど地元経済振興及び雇用確保への取組みが図られているか。 ◎会館の管理運営に適した職員を育成しようとしているか。 ◎労働関係法令等に抵触することのない雇用・労働条件であり、かつ職員の安全確保対策はとられているか。 ◎男女がともに働きやすい職場環境づくりや女性の登用など、ワーク・ライフ・バランス等の推進に取り組んでいるか。	5	事業計画書3①、団体の概要、労働実態審査チェックシート
	② 安全確保、災害発生時の対応、事故防止や発生時などの緊急対応	◎危機管理マニュアルの作成、利用者及び近隣住民の安全確保、災害や事件・事故発生時の対応、事故防止の方策は、効果的で適切なものか。 ◎緊急時に対応できる職員・組織体制は整っているか。	5	事業計画書3②
	③ 環境保護の取組み、地域・社会貢献活動の実績	◎環境保護(ゴミ減量化、リサイクル、省エネ等)への取組みが図られているか。 ◎ボランティアの養成・受入れや地域活動への参加など地域・社会貢献に寄与する姿勢が見られるか。	5	事業計画書3③
	④ 障がい者雇用の取組み	◎障がい者雇用の推進に取り組んでいるか。	5	事業計画書3④
	⑤ 事務の適正な執行、関係法令の遵守、守秘義務の徹底、個人情報保護の取組み、ハラスメント防止の取組み	◎事務及び会計の適正かつ効果的な執行が行われる体制が確保されているか。 ◎個人情報保護の取組みや関係法令の遵守などが適切に行われているか。 ◎自己評価の体制及び基準は確立されているか。 ◎各種ハラスメント防止の取組みが適切に行われているか。	5	事業計画書3⑤
			合計	100